4月26日は、第307回自然観察会「春の草間台地を歩こう」の中で、タンポポ調査の呼びかけや調査 用紙の配布、調査方法の説明を行いました。

観察場所は、昨年のタンポポ学習会で歩いた新見市草間でした。

当日は草間公民館の協力を得て、地元からも多くの参加者がありました。前日の雨は上がりましたが、冷たい風が吹き、タンポポはあまりきれいに咲きそろっていませんでした。

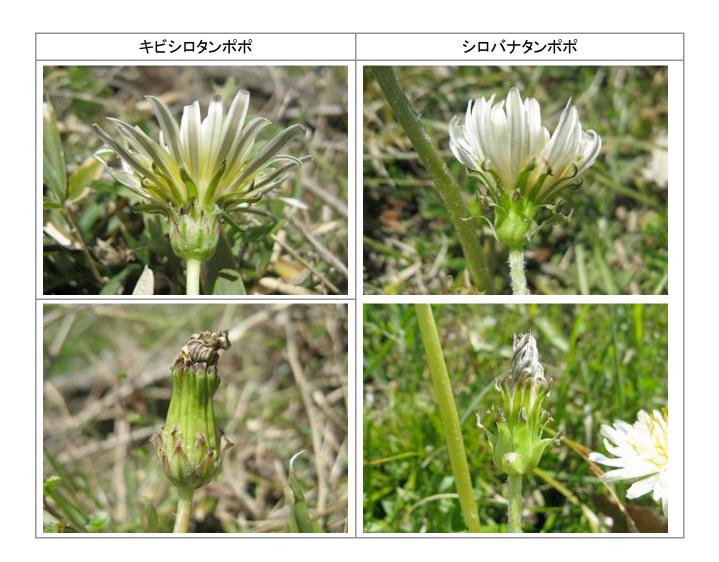
しかし、ちょうど自生のシロヤマブキが花盛り、イチリンソウやニリンソウ、ナガバタチツボスミレ、トリガタハンショウヅル、オオツクバネウツギなどの咲く中で、キビシロタンポポ、シロバナタンポポ、セイヨウタンポポの3種のタンポポを観察することができました。



キビシロタンポポとシロバナタンポポが並んで生えているところで説明中です。(写真は参加者の方から提供を受けました)

観察会当日は写真を撮る余裕がありませんでしたので、4月10日の下見の際に写したキャップを表示している。





狩山俊悟

〒710-0026 岡山県倉敷市加須山666-4

TEL & FAX 086-428-2934

携帯電話 090-4650-6549(職場外でのみ使用)

E-mail: kariyama@mx1.kct.ne.jp

URL: http://www.kct.ne.jp/~kariyama/
